

将来を担う人材の育成 地域に貢献できる学校

学校の教育方針（スクール・ポリシー）

- グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）：将来を担う、地域に貢献する人材の育成
- カリキュラム・ポリシー（学びの方針）：単位制の特徴を生かして、幅広い分野に関心意欲をもたせて、進路実現につなげる。
- アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）：高い進路目標を設定し、その実現を目指して主体的に日々努力する生徒

生徒の実態

- ・自己の判断によって行動したり、積極的に自己主張したりすることに課題がある。
- ・他者への気遣いから自身を出すことに控えて、生徒間の人間関係を築くことが苦手である。
- ・潜在的な力はあるが、自信がないためその力を十分に発揮できない。

何ができるようになるか

- ・生きる力の基礎となる、確かな学力を身に付けることができる。
- ・自らの考えを明確に他者に伝えるとともに、他者の意見を柔軟に受け入れながら、他者と協働することができる。
- ・学んだことをいかし、自ら設定した課題を解決することができる。

何を学ぶか

○単位制のメリットを活かした教育課程編成

- 主な学校設定科目
- ・国語探究 ・評論研究 ・古典文学研究 ・世界史探究 ・日本史探究 ・テーマ世界史 ・テーマ日本史 ・現代社会探究 ・人間探究 ・基礎解析特講 ・英語探究 ・時事英語研究 ・実用英語 ・造形基礎

目指す生徒像

- ・自ら考え、行動することができる生徒
- ・豊かな人間性を持ち、円滑な人間関係を築くことができる生徒
- ・自分自身に必要な学びに気づき、知的的好奇心をもって主体的に学習できる生徒

何が身に付いたか

- ・自身の考えを表現することができる力。
- ・他者の意見に耳を傾け、自分の意見と照らし合わせながら協働する力。
- ・課題設定・解決のための情報を集め、それらを的確に活用し解決しようとする力。

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・いばらき学力向上総合推進事業による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取り組み
- ・ICT活用 ・キャリア教育 ・GTEC全員受験（英語4 技能の育成）
- ・英語科少人数授業 ・数学科習熟度別授業

資質・能力の育成

生徒への支援体制

- ・職員の各種研修会への積極的参加
- ・年2回の校内相互授業参観の実施
- ・優良校視察
- ・年2回の学校評議員会の開催
- ・ブリティッシュヒルズ研修(1年次全員)
- ・海外語学研修(希望者)
- ・面談体制の充実
- ・教育相談の活用

安心・安全を守る

- ・挨拶の励行 ・人権教育の推進
- ・個別・保護者面談の実施(年間5回以上)
- ・スクールカウンセラーの配置

開かれた学校づくり

- ・スクールガイド作成と配付、学校説明会、部活動体験
- ・ホームページの更新
- ・PTA 会報、同窓会報
- ・地域社会への貢献